

講義名	研究演習			
講義コード	45413	授業形態		開講期・曜日・時限
担当教員	水野 英莉	ナンバリング・コード		通年 木曜日 5時限
				SEM340

学部・学科	演習分野
心理社会学科、観光学科、人間健康学科、	水野英莉ゼミナール(ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ)

概要説明

社会学とジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズをテーマとしたゼミです。

今年度の研究演習では、次のことの中から、ゼミ生の希望を組み合わせさせていただきます。

- 1、書評コンテストに出品(10月)
- 2、各自の研究発表(毎回4名程度)
- 3、ゼミ生共同でフィールドワーク
- 4、就活のための学内講習に参加
- 5、学内コンテストへの参加とその準備

各自、メールアドレスとパスワードの確認をしておいてください。アプリはMicrosoft Teams を使うことがあります。教員の指示に従ってください。

主な卒業論文のタイトル

- ・移住者の視点から見た地方暮らし(2022年度 学生懸賞論文コンテスト 三席受賞)
- ・誰もが電車を快適に過ごすためにはどうしたらいいか～痴漢を予防し痴漢をなくす、車内設備・環境の改善～(2021年度 学生懸賞論文コンテスト 二席受賞)
- ・カミングアウトによって構築される親子関係(2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席)
- ・流通科学大学におけるLGBTの現状と課題
- ・朝鮮学校における多様性教育の必要性
- ・障害者スポーツにおける感動ポルノの問題について(2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作)
- ・男性・女性のファッション流行とその成り立ち(2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作)

教員よりの要望

「楽しむために努力する」学生を歓迎します。熱意をもって研究を進めること、そして周囲の人への敬意を払うこと、コミュニケーションを大事にすることを学んでもらいます。

選考方法

研究演習 の成績評価、面談で判断します。

評価方法

積極的な姿勢と課題の提出を総合的に評価します。
欠席は忌引き病欠など相応の理由がないものは不可です。
欠席した分の課題は後日提出してもらいます。

平常点(積極性、ワーク提出など):10%
書評コンテストへの出品等:40%
期末レポートの提出:50%

教員英字氏名	研究室
Eri Mizuno	研究棟 5404研究室

最終学歴

京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修

学位

博士(文学)

主な研究活動・社会活動・研究業績

- ・『Just Surf-ただ波に乗る』(晃洋書房、2020)
- ・Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90).
- ・「不妊治療における民間医療の検討」漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから」杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、来田享子編『身体・性・生命 個人の尊重とジェンダー』(尚学社、2012、142-172)
- ・『ライフスタイル・スポーツとジェンダー 日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異』『スポーツとジェンダー研究8』(2010、4-17)
- ・「スポーツと差別・キャスター・セメンヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって」好井裕明、町村敬志、藤村正之、萩野昌弘、稲垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の(いま)3』(明石書店、2011、85-110)

趣味・特技

サーフィン、スノーボード

所属

人間社会学部 心理社会学科

所属学会

日本社会学会
関西社会学会
日本女性学会
日本スポーツ社会学会
日本スポーツとジェンダー学会

専門分野

社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ

担当科目

社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習、研究演習、卒業研究

備考

研究演習 を履修する人の条件

- 1、欠席をしない(半期3回でアウト)
- 2、積極的に、好奇心を持って、自主的に学ぶ姿勢
- 3、ゼミ仲間と有効な関係をつくる

注意:(研究演習 を履修するだけでは受け入れません)

実務経験の有無及び活用